

全国数学教育学会

第29回研究発表会プログラム

* 1件の研究発表の時間は、30分(研究発表20分,質疑応答10分)です。

平成21年1月24日(土)～25日(日)
会場 姫路市立教育研究所

24(土)	A会場(視聴覚教室)	B会場(演習室)	C会場(第1研修室)	D会場(第2研修室)
13:30 - 14:00	A-1 廣瀬隆司(鳴門教育大学),齋藤昇(鳴門教育大学),藤原伸彦(鳴門教育大学),長谷川勝久(九州女子短期大学),林隆宏(鳴門教育大学附属小学校),坂井武司(神戸大学発達科学部附属明石小学校) 算数教育における教師の授業実践力に関する測定尺度の開発	B-1 山田浩平(兵庫教育大学大学院生) 算数科において求められる表現力の育成について - 数学的表現のよさが理解できることに着目して -	C-1 矢田敦之(高知県香南市立佐古小学校) 算数科における「見当力」に関する研究	D-1 隅谷将光(広島大学大学院生) 高等学校数学における「オープンな活動」に関する研究() 「オープンな活動」の枠組みの設定と具体的事例の開発
14:05 - 14:35	A-2 秋田美代(鳴門教育大学) 齋藤昇(鳴門教育大学) 教員養成大学学生の授業実践力向上に関する研究	B-2 福田幸一(広島大学大学院生) 高等学校における数学的記号の理解に関する研究() 記号表現間のつながりを視座とした関数理解の考察	C-2 松島充(静岡県浜松市立北小学校),岡本光司(常葉学園大学),両角達男(上越教育大学),佐藤友紀晴(静岡市立安東小学校) 創造性理論と子どもの「問い」を起点とした算数学習とのつながり-子どもの「問い」を軸とした算数学習をもとにして-	D-2 馬場卓也(広島大学) 数学教育における社会的にオープンな問題の扱いと価値論からの考察
14:40 - 15:10	A-3 長谷川勝久(九州女子短期大学) 齋藤昇(鳴門教育大学) 学校数学教材バンクシステムの開発とその適用 - 指導と評価の一体化を目指して -	B-3 有働久美(埼玉大学大学院生) 算数 数学教育におけるプレゼンテーション能力	C-3 両角達男(上越教育大学),佐藤友紀晴(静岡市立安東小学校),岡本光司(常葉学園大学),松島充(浜松市立北小学校) 子どもの「問い」の連鎖が生み出す算数学習の質的深化 - 子どもの「問い」を軸とした算数学習をもとにして -	D-3 森口直弥(兵庫教育大学大学院生) 算数 数学と社会をつなげる力の育成に関する研究 - 数学的モデリングを用いた学習を通して -
15:10 - 15:20	休憩			
15:20 - 15:50	A-4 阿部好貴(広島大学大学院生) 長崎栄三(国立教育政策研究所) 日本・アメリカ・PISAにおける数学的リテラシーの比較	B-4 深堀由香(埼玉県春日部市立立野小学校) 算数学習におけるふり返りとまとめに関する一考察	C-4 中西 隆(滋賀県立長浜高等養護学校) 北海道の算数ものがたり『昔の度量衡を学ぶ』 - 札幌の市街地図に潜むもの -	D-4 小出実(広島大学大学院生) 社会とのつながりを重視する数学科授業の開発研究() 開発した授業とその実践の考察
15:55 - 16:25	A-5 中原忠男(環太平洋大学),影山和也(愛知教育大学),清水紀宏(福岡教育大学),植田敦三(広島大学),飯田慎司(福岡教育大学),小山正孝(広島大学),山口武志(広島大学),山田篤史(愛知教育大学) 潜在的な数学的能力の測定用具の活用化に向けた開発的研究(I) - 小学校4年生の潜在力と達成度との関係 -	B-5 伊達文治(上越教育大学) 数学教育における文化的価値に関する研究 - 日本の数学教育が形をなす時代 -	C-5 木村恵子(広島大学大学院生) 香取良範における低学年算術教育の実践	D-5 草深豊(兵庫教育大学大学院生) 中学校の数学学習におけるインフォーマル・アプローチ
16:25 - 17:00	開会行事・総会 (A会場)			
18:00 - 20:00	懇親会 会場 ホテル日航姫路			

25日(日)	A会場(視聴覚教室)	B会場(演習室)	C会場(第1研修室)	D会場(第2研修室)
9:00 - 9:30	A-6 松永彩(広島大学大学院生) ケニア初等数学教科書における学習活動の考察 表現形式に焦点を当てて	B-6 杉野本勇氣(広島大学大学院生) コミュニケーションを重視した 数学的活動に関する研究	C-6 尾崎正和(鳥取大学大学院生) 数学教育における理解に関する研究 数学的活動の様相を焦点として	D-6 福島剛(上越教育大学大学院生) 自己評価表を活用した数学学習の改善に関する研究() - ある生徒の自己評価の変容過程 -
9:35 - 10:05	A-7 佐々木愛(広島大学大学院生) ザンビアにおける基礎的算数能力の獲得過程 に関する研究 - 横断的達成度調査の考察を通して -	B-7 吉村直道(愛媛大学) 算数・数学の授業における社会的相互作用に 関する研究(2)	C-7 竹内直樹(奈良教育大学大学院生) 算数学習指導における「わかる」過程の基礎的 研究	D-7 川村晃英(広島大学大学院生) 数学的な考え方の再考 子どもの「数学的潜在性」を引き出す指導実践
10:10 - 10:40	A-8 宮本昌範(兵庫教育大学大学院生) アペレージの理解に関する考察	B-8 岩崎聡(上越教育大学大学院生) 数学の授業としての相互作用はどうかあるべきか - ある授業場面の分析を通して -	C-8 向井慶子(広島大学大学院生) 図形学習における数学的理解過程に関する研究 () 「数学的思考の価値」の必要性	D-8 高井吾朗(広島大学大学院生) 数学教育における自力解決・練り上げのための メタ認知指導についての研究 - メタ認知の指 導のあり方
10:45 - 11:15	A-9 下村哲(広島大学大学院) 今岡光範(広島大学) コンピュータを活用した数学の問題作り() - 作成された問題の考察を中心として -	B-9 川本正治(広島大学大学院生) 工学技術者を育成するための数学教育のあり 方(3) - 数学を活用する教材の開発 -	C-9 松本昭範(高根大学大学院生) 生徒の図形認識の様相と作図指導を通じた支 援についての基礎的研究	D-9 坂井武司(神戸大学発達科学部附属明石小学 校), 廣瀬隆司(鳴門教育大学), 齋藤昇(鳴門 教育大学), 藤原伸彦(鳴門教育大学), 長谷 川勝久(九州女子短期大学), 林隆宏(鳴門教 育大学附属小学校) 算数教育における数学に対する信念・価値・素 質・感情・態度の間の関係 小学校の教師と児童を対象にして
11:20 - 12:45	学会賞・学会奨励賞 授与式 記念講演 (A会場)			
12:45 - 14:00	昼休憩			
14:00 - 14:30	A-10 津島久美(広島大学大学院生) 今岡光範(広島大学) 空間の格子の教材化に関する考察 - 空間図形教材の工夫の視点から -	B-10 岩崎浩(上越教育大学) 数学に固有の論証の一形式としての「べき (should be)」	C-10 富田晃圭(岡山大学大学院生) 数学における議論の発生・展開に関する研究 (1) - 教授学的状況論からの先行研究の整理 -	D-10 山口清 複素数の定義方法について - 複素数の積を実数分数の和公式を基に考える -
14:35 - 15:05	A-11 竹内明子(新潟大学大学院生) 図形感覚を育成する指導に関する研究 価値判断に焦点をあてて	B-11 國岡高宏(兵庫教育大学) 数学教育におけるアナロジーの研究(2) 概念メタファーによる数学学習の分析	C-11 岩知道秀樹(広島大学大学院生) 高等学校における本質的学習場を用いた数学 科授業の教材開発研究 本質的学習場の基礎的考察と課題	D-11 網本久代(広島大学大学院生) 擬変数を用いた文字式の指導に関する研究 () 擬変数の機能を活かした文字式指導 の具体化
15:10 - 15:40	A-12 進藤芳典(上越教育大学大学院生) 数感覚を重視した分数の理解に関する研究	B-12 中野俊幸(高知大学) 数学的一般化と統合化の 修辞学的分析について	C-12 村上裕二郎(埼玉大学大学院生) 算数・数学教育における「場」の理論の再考	D-12 岩田耕司(高根大学), 服部裕一郎(広島 大学附属福山中・高等学校) 高等学校における問題解決的な数学の授業の 検討(3) - Dorflerの一般化モデルに基づく「 弦定理」の授業実践 -
15:45 - 16:15	A-13 真野祐輔(広島大学大学院生) 小数の乗法の学習指導における概念変容の基 礎的考察 - 連続量への展開の視点から	B-13 田中光一(鳥取大学大学院生) 数学問題解決における解決者のイメージと その機能 調査の開発及び分析の方法論的考察	C-13 青木徹(埼玉大学大学院生) 数学教育の「社会的」視座からの検討(1)	D-13 溝口達也(鳥取大学), 松田由香里(湯梨浜町 立東郷中学校), 山本靖(湯梨浜町立東郷中 学校), 坂口英樹(鳥取県教育委員会) 数学的活動の変容を促す「支援」の 方法的改善 : 中点連結定理(中3)の授業実践を通して
16:20 - 16:30	閉会行事 (A会場)			